# ◎日本国とイラク共和国との間の文化協定

(略称)イラクとの文化協定

昭和五十三年 六 月 三十 日 批准の閣議決定昭和五十三年 五 月二十五日 国会承認昭和五十三年 三 月 二十 日 バグダッドで署名

昭和五十三年 七 月 四 日 公布及び

昭和五十三年

七

月

四

日

東京で批准書交換

(条約第一〇号及び外務省告示第一九二号)2四日 公布及び告示

七月四日 効力発生

昭和五十三年

Ξ Ŧi 四 条 条 条 条 条 目 奨学金その他の便宜供与...... 学者等の交換及び文化・教育機関等の間の協力...... 報道機関、ラジオ放送機関等の間の協力………………… 次 五六九 五六九 五七〇 五六九 五六九 五七〇 ページ

第第第第第前

-11	7,	71.	<i>-</i> 1.•	·,•	71.
	+	九	八	七	六
文	条	条	条	条	条
文 五七一	有効期間 五七一	批准及び効力発生 五七一	条 混合委員会の設置、運営等 五七一	美術館等の利用 五七〇	条 青少年、スポーツマン等の間の協力及び交流 五七〇

第

前 文

0

)希望に動かされ、

両国間 の文化関係を助長し、 かつ、発展させよりとする共通

を希望して、 両国間の相互理解及び友好関係を助長し、 かつ、 深めること

文化協定を締結することに決定し、 次のとおり協定した。

#### 第

1

力の育文交学 間機化換者 の関・及等 協等教びの 2 化的、 交換を奨励する。 両締約国は、 両締約国は、学者、 科学的又は教育的活動に従事する者の両国間における 両国の文化的機関、 教員、研究員、学生、 教育的機関及び専門的機 芸術家その他文

関の間における密接な協力を奨励する。

ける修学、 よう努力する。 各締約国は、 訓練又は研究のための奨学金その他の便宜を与える 他方の締約国の国民に対し、 自国の領域内にお

宜の奨 供他の 便 を 便 そ

#### 第三条

各締約国は、 自国の領域内における他方の締約国の文化的、

文化機関

#### Article I

teachers, research workers, students, artists 1. The Contracting Parties will encourage the exchange between the two countries of scholars, or educational activities. and other persons engaging in cultural, scientific

2. The Contracting Parties will encourage close co-operation between the cultural, educational and professional institutions of the two

### Article II

provide the nationals of the other Contracting Party with scholarships and other facilities territory. for study, Each Contracting Party will endeavour to training or research in its own

#### Article III

Each Contracting Party will accord every

of the Republic of Iraq, The Government of Japan and the Government

countries, and develop the cultural relations between the two Inspired by a common desire to promote and

mutual understanding and the two countries, Desirous of promoting and deepening the friendship between

ment and have agreed as follows: Have decided to conclude a Cultural Agree力の送ラ報 間機ジ道 の関オ機 協等放関、

理歴国よ諸 解史文る手 等化相段 の、手に

にする。

及び発展 第の設立

便宜を与える。 科学的又は教育的機 関の設立及び発展について、

制度及び一 各締約国は、 第 般的な生活様式を理解することを奨励し、 四 条 特に次の手段により他方の国の文化、

(a) 書籍、 定期刊行物その他の 出 版 物

(c) (b) 展示会 講演、 美術展覧会、 セミナー及び舞台芸術 考古学展覧会、 科学展覧会その他の文化的

(d) ラジオ番組及びテレビジョン 番組

フ 1 ルム、 テープ、 音盤その他の視聴覚資材

第 五 条

両締約国は、 両国の報道機関、

ラジオ放送機関、

テレビジョ

放送機関及び映画製作機関の間における協力を容易にする。

第六条

ン

両締約国は、 ン及びスポ Ì 両国の青少年及び青少年団体の間並びにスポ ッ d 体の間 の協力及び交流を奨励する。

1

第七条

及間マス青 びのンポ少 交協等1年、 流力のツ、

ッ

7

development in its own territory of cultural, possible facility for the establishment and other Contracting Party. scientific or educational institutions of the

五七〇

できる限りの

### Article

history, institutions and general way of life of the other country, especially by means of: facilitate the understanding of the culture, Each Contracting Party will encourage and (a) books, periodicals and other publi-

及び容易 歴史、 諸

cations;

arts; (b) lectures, seminars and the performing

exhibitions, and other cultural (c) artistic, archaeological and scientific exhibitions;

(d) radio and television programmes;

visual materials. (e) films, tapes, disks and other audio-

Article V

co-operation between the press, radio, tele-vision and cinema services of the two countries. The Contracting Parties will facilitate

#### Article VI

organizations as well as between sportsmen and sporting organizations of the two countries. operation and exchange between youth and youth The Contracting Parties will encourage co-

Article VII

対し、美術館、

博物館、

図書館、文献センターその他文化的性

各締約国は、

自国の領域内において、

他方の締約国の国民に

運営等置、 混合委員 1

両締約国は、 混合委員会を設置する。混合委員会は、

各国

質を有する施設の利用についてできる限りの便宜を与える。

的に会合する。 混合委員会は、 の代表委員が同数となるよりな十人以内の委員で構成 する。 交互に日本国及びイラク共和国において定期

の文化交流の詳細に関する実施計画を作成する。

2

混合委員会は、

との協定の実施について協議し及び両国間

で行われる批准書の交換の日に効力を生ずる。 との協定は、 批准されなければならない。との協定は、

東京

効力発生 ひとして

第十条

有効期 間

ø' した日から一年の期間が満了するまで引き続き効力を有する。 以上の証拠として、下名は、 との協定は、 いずれか一方の締約国がこの協定を終了させる意思を通告 五年間効力を有するものとし、その後において 各自の政府から正当に委任を受

> own territory, the nationals of the other Contracting Party every possible facility of access to art galleries, museums, libraries, documentation centres and other establishments of cultural nature. Each Contracting Party will accord, in its

# Article VIII

sentatives from each country. The Mixed Commission will meet regularly, alternately in than ten members with an equal number of repre-1. The Contracting Parties will establish Mixed Commission. It will consist of not Japan and the Republic of Iraq. It will consist of not more The Mixed Com-

work out execution programmes regarding the details of cultural exchange between the two implementation of the present Agreement and 2. The Mixed Commission will consult on the

## Article IX

of instruments of ratification which shall take place at Tokyo.  $\label{eq:continuous} % \begin{array}{c} \mathbf{r}_{\mathbf{r}} \mathbf{r}_{$ shall come into force on the date of exchange The present Agreement shall be ratified and

#### Article X

the expiration of one year from the day on which either Contracting Party shall give notice of its intention to terminate the Agreement. for a period of five years and thereafter until The present Agreement shall remain in force

ments, have signed the present Agreement. authorized thereto by their respective Govern-IN WITNESS WHEREOF, the undersigned, duly

けてとの協定に署名した。

末

文

		·	
アリ・フセイン・アル・ハラフイラク共和国政府のために	伊蓬邦美	日本国政府のために	二通を作成した。
	Kuniyoshi Date	For the Government of Japan:	DONE in duplicate Baghdad, this twentie
	Ali Hussain Al-Khalaf	For the Government of the Republic of Iraq:	DONE in duplicate in the English language at Baghdad, this twentieth day of March, 1978.

化機関の間の協力、相手国文化の理解等を奨励すること等を定めたものである。 この協定は、日本国とイラク共和国との間の文化交流の発展に資するため、両国が学者の交換、文